

令和6年度
公開講座



九州大学

知識生産・技術開発のグローバル・スタンダード

ジェンダード・イノベーション

皆さんは「ジェンダード・イノベーション (GI)」という、性差の視点を取り入れた概念をご存知でしょうか。ジェンダード・イノベーションとは、科学技術や研究の分野で性別やジェンダーの視点を積極的に取り入れることで、従来の研究開発では見落とされていた課題を発見したり、新しい解決策を見つけたりすることを目指すアプローチです。我が国でもその重要性が認識され、様々な分野での活用が進んでいます。

九州大学VISION2030でも掲げているダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンは重要なテーマであります。理工系分野における女性の活躍が促進されることにより、より多くの視点や発想を取り入れた研究・教育、そして産学官連携へ展開が期待されます。

参加無料
定員200名

2024.12.8 sun

13:30～16:30 (開場 13:00)

九州大学内 医学部百年講堂大ホール
(福岡市東区馬出3丁目1番1号)

対象 大学教職員・学生、教育関係者、
企業関係者、一般の方

事前の参加申込をお願いいたします
[申込受付期間] 12月6日(金)
11月8日(金)～12月2日(月)
※定員に達し次第締切

参加申込は
こちらから



お問い合わせ先

九州大学社会連携推進室

E-mail : syarenkei@jimu.kyushu-u.ac.jp

HP : <https://syarenkei.kyushu-u.ac.jp/>

主催 : 九州大学 後援 : 福岡市

性差があることを意識することの大切さ

最新情報は
こちらから
CHECK!



本講座では、各分野のトップランナーを招き、性差を意識した発想の重要性や、大学・産業界がどのように変革すべきかを、一般市民の皆様と一緒に考え、議論します。性差の視点が欠けることで、社会にどのような影響が生じるのか、一緒に考えてみませんか？
皆様のご参加をお待ちしております。

PROGRAM

13:00 ● 開場・受付開始

13:30 ● 第一部：講演



海外と日本における ジェンダー・イノベーションの展開

ささき なりえ
＜講師＞ 佐々木 成江教授

横浜国立大学 客員教授/学長特任補佐 (ジェンダー・イノベーション担当) / 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 特任准教授

ジェンダー・イノベーションとは、性差に基づくという意味の「ジェンダー」と技術革新や知的創造を意味する「イノベーション」を組み合わせた造語です。科学技術分野における研究や開発では、男性が研究や開発の対象や基準となることが多いですが、性差を考慮することで新たな発見やイノベーションが創出されます。本講演では、具体的な実例を挙げながらジェンダー・イノベーションズとはなにか、また海外と日本での取り組み状況などについて紹介し、ジェンダー・イノベーションが拓く未来について考えます。



ジェンダー・イノベーションのための データサイエンスと情報可視化

いとう たかゆき
＜講師＞ 伊藤 貴之教授

お茶の水女子大学 共創工学部文化情報工学科/理学部情報科学科 教授

ジェンダー・イノベーションにおいてデータ分析はその意思決定と効果検証を支える重要な工程です。さらに、そのデータ分析結果を理解するためには、分析結果を効果的に画面表示する情報可視化が効果的です。本講演ではまず、ジェンダー・イノベーションのためのデータ分析と情報可視化について概論を紹介します。続いて、具体的な事例として、AIによる映画推薦システムがもたらす男女間のバイアスと、空調の温度に関する男女差の分析結果を紹介します。



ジェンダー・イノベーションに向けた 科学技術人材の育成

かわの ぎんこ
＜講師＞ 河野 銀子教授

九州大学・男女共同参画推進室・教授

欧米では、ジェンダー・イノベーションが日本より受容されやすい土壌があるように思われます。1970～80年代から続けられている初等中等教育段階での取り組みや、最近取り組みが始まった大学の教育内容や方法の再検討、また、研究開発機関等における「冷たい環境」の改善等々の実践が常に試みられているからです。本講演では主として欧米の教育の場での実践を紹介しつつ、日本のジェンダー・イノベーションの実装や普及に向けた人材育成について、教育社会学的な視点から検討と提案を行います。

15:30 ● 第二部：パネルディスカッション (司会) 田上 健一 (九州大学芸術工学研究院 教授)

「ジェンダー・イノベーション」の視点を、まちづくりや製品開発、研究環境などの社会実装にどう活かすかをテーマに、3名の講演者が実践例を交えながら必要な考え方や方策について議論します。

16:30 ● 閉会

[アクセスマップ]



会場 | 九州大学医学部百年講堂 大ホール (福岡市東区馬出3丁目1番1号)

